

# 立西巻き



尼崎市立立花西小学校  
2026.5.13 (水)  
No.8

[ 校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより) ]

## その日は急にやってくる

きっとお家の皆さんもあったことでしょう。最初は、できなかったことがある日、できるようになった経験です。例えば、なかなかできなかった逆上がり。あきらめそうになった日もあったけど、それでも毎日鉄棒に挑戦していたら、その日は急にやってくるのです。「やった!回れた!!」といった具合です。

5月7日の朝会では、

### 「ちょっとだけがんばる」

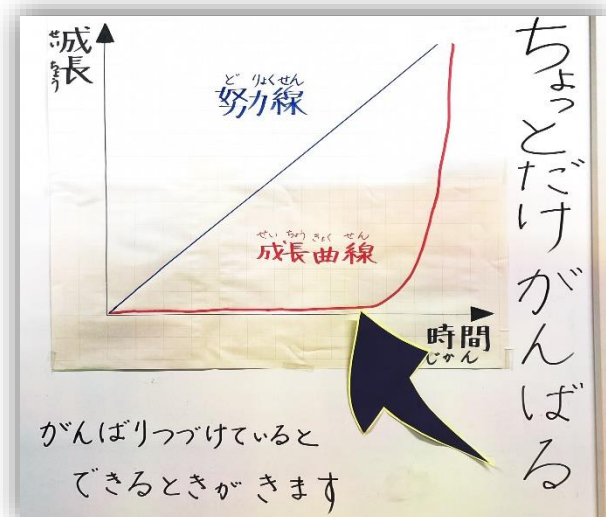


というお話をしました。これは、

5月6日に誕生日を迎えた日本人初の女子マロン金メダルを獲得した、高橋尚子(たかはし なおこ)さんがずっと大切にしていた言葉です。

これまで日本人には難しいと思われていた偉業を達成した高橋尚子さんですが、目標に向かって進むとき、途中であきらめてしまわないように、「今の自分にできることを、ちょっとだけ続けていこう」と考えていたからだそうです。

下の図は、「努力の線」と「成長の線(成長曲線)」です。職員室前に掲示しています。



「成長」というのは、少し遅れてやってくるものなのです。努力をしたからといって、すぐにできるようになるわけではありません。努力をあきらめず、「ちょっとだけ頑張る」を続けたその先に、グンと伸びる成長が待っています。

学力も体力もそうですが成長の3つの基本原則としてセットで言われています。

- ① 漸進性の原則 (少しずつレベルをあげる)
- ② 過負荷の原則 (少しずつ刺激を与える)
- ③ 継続の原則 (続けること)

4月に、新しい学年になって立てた目標を、ここでもう一度思い出し、すぐにあきらめちゃうのではなく、「毎日、ちょっとだけがんばる」ことを子ども達に伝えました。

頑張っていない子は一人もいません。新しいことの連続の毎日だけど、何かしら、頑張っているし、頑張れる自分でいたいことでしょう。どうぞ、小さな体で、小さな社会に出て頑張るお子様へあたたかい応援の声をかけてあげてください。それが子どもにとっての一番のごほうびであると考えます。

先生、みて。  
まめできたねん。

おおおお。それは  
頑張ってる証拠やなあ。

